第５回健康増進に係る科学的な知見を踏まえた
技術的事項に関するワーキング・グループ
議事概要

１．持ち回り開始日
令和４年８月２４日

２．持ち回り終了日
令和４年８月２９日

３．方法
持ち回り開催

４．議事
（１）特定健診・特定保健指導の健康増進に係る科学的な知見を踏まえた技術的事項について（案）（議論のまとめ）
（２）その他

５．持ち回り開催結果
報告事項に係る主な意見は下記のとおり。

・Ｐ７の拡張期血圧にかかる基準値の変更については、今後の検討課題とされているが、この検討は、第５期に向けての検討と考えてよいのか。

・Ｐ９の「Ⅳ．第５期に向けた中長期的な検討の在り方について」の●３つ目において、「費用対効果の観点も含めた分析を継続的に行っていくこと

が重要である。」となっているが、国として、継続的に今後実施して行くことになるという認識でよいのか。そうであれば、そのような書きぶりにした方が良いと考える。

・前回のワーキングでも発言したが、今回の見直しは、多岐にわたり、影響範囲も大きいと考える。健診項目・問診項目の見直し等が正式に決まった場合には、特に改修範囲が大規模になるシステム改修に伴う情報の迅速な提供をお願いしたい。

・第４期の改訂内容については、科学的知見（研究班、国際学会等の動向）も踏まえつつ、実現可能性を考慮したものと考える。

・受診勧奨については、フィードバック文例集の更なる活用を期待する。

・第４期の改訂事項や今後の方向性等に関して、当ワーキング・グループでの検討経緯を踏まえ、的確にまとめられている。

・また、今後の形式的な修正等について、岡村主査に一任で了承。